



3月3日は裸押合大祭の日です。都会へ出た若者もこの祭りのために帰ってくるそうです。浦佐が最もにぎわう晴れの日です。

### ◆春の季語を探して

美術館から見る季節の移ろいに、少しずつ春を感じています。池を覆っていた雪の厚さが薄くなり、水面の姿が次第に面積を増しているようです。山里に花や草木が芽吹き、鳥がうれしそうに囀り、雪消えの地面には湯気が立ち、小さな虫たちがよつこらしよと踊り出す。そんな季節の到来を俳句の季語で「山笑ふ」といいますが、うきうきする心の躍動感があり、忘れられない言葉の一つです。

故郷やどちらを見ても山笑ふ  
子規の句です。故郷は四国松山。その春を想いながら詠んだのでしょうか。魚沼の里ももうすぐ山が笑います。(館長 高橋良一)

### ◆多くの出会いに大きな感謝!

先日、幼なじみの友人が訪ねてきてくれました。いつも実家に帰省する度に顔を合わせますが、お互いにゆっくりと話をするのは久しぶりだったように思います。今では環境も住む場所も違う二人ですが、会うとまるで子供のころに戻ったような錯覚を覚え、懐かしい思い出話に花が咲きます。最初はそこまで親しい仲ではありませんでしたが、いま思うと不思議な縁でつながっていたのかもかもしれません。

この美術館に勤めることになったのも、な

3月8日には、関東支部長の高野勉さんが版画と和紙についてのギャラリートークを開催します。日本版畫の普及のためにフランスで展覧会を企画するなど精力的に活動されている版画家です。版畫の奥深い魅力を味わう絶好の機会ですので、たくさんのご参加をお待ちしております。(広田かおり)

### ◆冬眠、ゴルフの目覚め

当初は、まさか美術館で働く機会があるとは思いませんでした。ここで多くの人に出会い、芸術だけでなく、人生における様々なことを学ぶことが出来たのは、作家の方々ははじめ、支えてくださった周りの皆さんのおかげだと感じています。これからも魚沼の地に根をはって、日々過ごしていきたいです。今までお世話になった方々に改めて御礼を申し上げます。(櫻井多美子)

### ◆版画の魅力

3月には「現代版画フォーラム in 魚沼展」を開催いたします。日本版畫会新潟県支部が主催で、新潟支部のほか日本版畫会の関東支部や福島支部の会員作品も合わせて66点が展示されます。

かつての日本では浮世絵に代表されるような木版畫が中心でしたが、現代では、銅版畫やリトグラフ、シルクスクリーンなど多種多様な技法が使われています。さらに、それらの技法を作者が独自に工夫し、オリジナリティ溢れる作品を制作しています。



試打をしたため、クラブを変えるはめになりました。早速友人を誘い、長岡のゴルフ練習場で練習を開始。なかなか思い通りにボールが飛ばない。道具を変えただけではすぐに上達しないことを思い知った瞬間でした。帰りに友人が、土曜日の夜に『昔語りの夜』というイベントがあるので参加してみないかというので、日程が合えばと答えておきました。当日、会場の神湯温泉で「結」ロウソクの点灯式を見て、座敷に着席。「おそめ」など5話の昔語りを堪能しました。語部の女性たちの方言をまじえた語り口に酔いしれながら、あつと言う間に一時間が過ぎました。

昔から伝わる話を、お年寄りから聞かせてもらう機会がない昨今、貴重な体験が出来ました。映像中心に展開する現代メディアとは違い、聞き手の想像力を掻き立てる「語り」は大人だけでなく、子供たちにこそ必要だと実感し、自分の孫にも聞かせたいという思いが強く湧きました。(岡西英孝)

### ◆おすすめの一冊

今年は大雪とマイナス10度もの朝が数日あり、厳しい冬になりました。

寒い夜に家族でお鍋を囲むご家庭も多かったと思います。定番のお鍋だけでなく、カレー鍋やトマト鍋など、シーズンごとに登場するものもあり、もういいかなと思っていましたが、いいレシピ本を見つけました。家で簡単にできる『秘伝!大相撲ちゃんこレシピ』



秘伝!大相撲ちゃんこレシピ  
ベースボール・マガジン社刊  
定価 15,000円(税込)

某日、誘われるままに、わが東京の家の近くのスーパー銭湯《湯処葛西》に足を踏み入れました。朱文字の看板が目に入ります。「銭湯は21世紀に残したい日本の伝統的庶民文化です」と書かれています。その趣旨は、「日本人ほど風呂好きの人種はなく、銭湯こそ日本の伝統文化が凝縮された空間であること。煙突はランドマークであり、裸には表情がある。それを見て、子供たちは将来の自分を考え、大人は幼いころの自分を思い浮かべる。昔の銭湯には必ず赤鬼がい、騒ぐ子供たちにならみをきかせ、社会ルールを教えてきた」というわけです。最後の結びに曰く、「いま日本社会を取り巻く環境は、何か悪い方向を向いているようではありません。いまだからこそもう一度『銭湯』を、社会生活を立て直す場として見直したいと、スーパー銭湯が誕生したわけです。湯船の中で一人うなずきました。(顧問 佐藤吉昭)

### ◆銭湯の心意気

佐渡ヶ嶽部屋から昭和51年三月場所初土俵、61年まで活躍した琴剣淳弥氏が監修し、イラストも描きました。大相撲の力士が食べるお鍋だけでなく、食事全般をちゃんこと呼ぶそうです。部屋直伝のお鍋の他に12種類の作り方や、超簡単!一品料理とデザートやドリンクのレシピも掲載してあります。写真やイラストも多く、見るだけでも大変楽しい一冊です。美術館の売店で販売しておりますので是非ご覧ください。(佐藤吉昭)

版画・日本の粋

貝瀬 利一

昨年2月、パリで「版画フォーラム」和紙の里東ちぢぶ展、10周年記念展が開催され、催事スタッフとして参加しました。場所はエスパス・ベルタン・ポワレという会場で、ルーブル美術館にも近く、石造りの壁面がとても雰囲気の良いギャラリーでした。今に思うと、これが今年であつたら、開催は不可能だったでしょう。期間中は、私を含め、4名の作家が日替わりで木版画の実演を行い、日本の版画技術を紹介しました。版画に対して非常に熱心に興味をもたれた方は、実演全部を見学していました。

会期中2回のギャラリー休館日には、スタッフ各自、美術館や観光地を散策して、パリを満喫しました。モン・サン・ミッシェルを観光したとき、修道院内に、ロープで重い荷物や建材を巻き上げる仕掛けがあり、そのドラム場で、一休みの美女(?)一人、版画にして、今回の「魚沼展」に出展しました。

(日本版画会新潟県支部長)



実演終了後、見学者からワインを頂きました

## 池田記念美術館 展覧会&イベント情報

### ■現代版画フォーラム in 魚沼展

◎1階企画展示室・多目的ホール ◎期間：3月6日(金)～3月30日(月)

昨年の日本版画会展出品作品から選抜された41点と新潟支部の作品25点を展示。

- ギャラリートーク「版画と和紙」 高野 勉 3月8日(日) 11:00～ ※要入館料
- 実演「細川和紙に摺る」 貝瀬利一 3月8日(日) 13:00～ ※要入館料
- 実演「木版画の摺り」 坂西徹朗 3月21日(土) 13:00～ ※要入館料
- 小・中学生の版画教室 3月15日(日) 11:00～15:00 ※定員制、参加費無料



高野勉「両神春陽」

### ■ムクムク展—東京藝大卒業作家3人による展覧会—

◎1階企画展示室・多目的ホール ◎期間：4月4日(土)～4月29日(水・祝)

東京藝術大学出身の新進気鋭の画家—岡部忍・永井夏夕・野口満一月。女性3氏によるグループ展。ギャラリートークなど開催予定です。

### ■田中守—<sup>とき</sup>刻の風景—

◎1階企画展示室・多目的ホール ◎期間：5月2日(土)～6月2日(火)

20年以上も「刻の風景」をライフワークとして制作を続けてきた画家による注目の展覧会。



田中守「刻の風景」

### ■常設展 (日本美術展示室を展示替えしました)

「日本美術展示室」日本最初の女性洋画家であるラゲザ・玉の油彩画と少女時代の習作、會津八一の書、星襄一の版画、良寛の書、芹沢銈介の型染めなどを展示しています。「小泉八雲展示室」日本文化を深く愛した小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)。小泉家秘蔵の資料約1500点の中から、直筆原稿や公文書、家族との書簡などを展示しています。「スポーツ文化展示室」野球、相撲、オリンピックを中心としたスポーツコレクション。草創期の野球文化を知るユニフォームなど歴史的な展示品を見ることができます。

### ◎他の展示・イベント

#### ■スポーツカード展示室・大相撲カード特集 3月下旬まで展示中!

「2015大相撲カード」と「相撲錦絵カード」を展示します。同時に戦前の大相撲力士の写真カードやメンコ、大鵬の手形など、相撲関連の珍しい資料やパネルなども展示中です。池田記念美術館は日本の伝統文化・相撲の世界を応援します。

#### ■池田音楽クラブ「音を楽しむ集い」

3月22日(日) 14:00～ フォークソングの日

3月29日(日) 11:30～ フルートとピアノの演奏

#### 耳寄り情報

#### 「八色の森公園 こども雪まつり」

雪と遊ぼう! 3月8日(日)、八色の森公園で「こども雪まつり」が開催されます。時間は9:30～15:00まで。雪遊びエリアはもちろん、もちつき大会、十二講、どんど焼き、もちまき、よさこい踊り、抽選会など楽しいイベントがいっぱいです。

池田記念美術館 南魚沼市浦佐5493-3 (八色の森公園内)  
TEL 025-780-4080 / FAX 025-777-3815  
【開館時間】9:00～17:00 (入館受付は16:30まで)  
【入館料】一般 500円 高校生以下無料  
【ホームページ】http://www.ikedart.jp

#### 【3月の休館日】

※水曜日(4日、11日、18日、25日)

※5日(木)、31日(火)は展示替えのため臨時休館です